

# 第18回 全国女性消防団員活性化秋田大会

## 全国から2,500人が参加



題 字  
初代会長 松野盛吉  
定 価 1部 5円  
(購読料は年会費に含む)  
発行人  
〒010-0951  
秋田市山王四丁目1番2号  
秋田地方総合庁舎内  
秋田県消防協会  
会長 中泉松之助  
電話 018-867-7320  
FAX 018-863-5910  
<http://www.shoubou-akita.or.jp>  
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷  
〒010-0951  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760  
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

平成二十四年度全国統一防火標語  
**消すまでは  
出ない行かない  
離れない**



第一八回全国女性消防団員活性化大会が「美の国へようこそ! 女性消防団員 秋田で元気に」をテーマに、十一月十六日(金)、秋田市の「秋田県民会館」で、全国から二、五〇〇名(県外から三四〇消防団など四一二団体、二、〇〇〇名。県内から三二消防団など五〇〇名)が参加し開催された。

大会は、勇壮な「なまはげ太鼓」の演奏で幕を開け、大会旗入場、開会宣言の後、岡崎浩巳消防庁長官、秋本敏文日本消防協会会長、中泉松之助大会実行委員会委員長が主催者あいさつを行い、開催地市長あいさつとして穂積志秋田市長が、また佐竹敬久秋田県知事が来賓を代表して祝辞を述べた。

活動事例発表では、鹿児島県薩摩川内市消防団の宮里英子部長が「女性消防団員がめざすもの」を発表したほか、三団体から先駆的な活動内容が紹介され、参加者に大きな感銘を与えた。

流麗優雅な「西馬音内盆踊り」の後、昼食・休憩の時間となり、昼食会場の「秋田キャッスルホテル」や

県民会館駐車場に設営した「物産販売コーナー」は賑わいを見せていた。

午後には火災予防啓発劇が始まり、秋田市消防団の「生まれ・倒れる・転がれ」など三団体が啓発劇を披露した。今大会には、幼児防火教育を熱心に普及指導されている在日米海軍司令部の長谷川祐子予防課長がおいでになり、「これからも幼児防火教育を進めてほしい」と激励された。

続いて、東京防災救急協会の谷口由美子講習指導担当部長をコイデイナーターに、東日本大震災で被災された岩手県宮古市、宮城県気仙沼市、福島県田村市の消防団などからパネリストを招き「大規模災害時における女性消防団員の活動について」パネルディスカッションが行われた。

記念講演は、俳優柳葉敏郎氏とフリーアナウンサー石垣政和氏のトーク形式で進められ、柳葉氏から「皆さんは、消防団という大変重要なことに取り組んでおられる。頑張ってください」とエールが送られ、会場内は大いに盛り上がった。

大会旗が中泉松之助秋田県消防協会長から尾石文雄岐阜県消防協会長に引き継がれ、秋田大会は幕を閉じた。閉会式終了後、秋田県産品プレゼントの当選者が発表されると、場内には歓声が湧き上がった。



**主催者あいさつ**  
(要旨)  
消防庁長官  
岡崎 浩巳

第一八回全国女性消防団員活性化秋田大会を、盛大に開催できますことを心から御礼申し上げます。女性消防団員は、災害現場における活動に加え、住宅の防火診断や火災予防の広報活動など、きめ細かな対応が地域社会から高い評価を受けています。

さらに多くの女性の皆様に消防団員として力をお貸しいただき、その活動の一層の拡充を図ること



**来賓あいさつ**  
(要旨)  
秋田県知事  
佐竹 敬久

全国各地からようこそ秋田にお越しいただきました。

消防団は、これまで地域防災の指導者として、地域の安全・安心の確保に大きな役割を果たしてこられました。近年、人口減少や高齢化、サラリーマン団員の増加など消防団を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、このような状況であるからこそ、地域における女性の力が何よりも重要であり

が、消防団全体の充実強化につながり、ひいては地域の防災体制の充実につながるものと確信いたしております。消防庁としても、多くの女性が参加しやすいよう、今後とも必要な環境の整備に努めてまいりますので、引き続き皆様方の一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。



**主催者あいさつ**  
(要旨)  
秋田大会実行委員会  
委員長  
中泉松之助

「美の国へようこそ！ 女性消防団員 秋田で元気に」をテーマに開催する本大会では、全国各地でご活躍の皆様が一堂に会し、日ごろの活動の成果発表や地域を越えた交流を通じ、より幅広い知識

ます。

こうした中、全国女性消防団員活性化大会が、ここ秋田で開催されますことは、今後の地域防災と消防団の在り方を考える上で、誠に意義深いものであり、是非大会の開催を契機に、女性消防団員の存在を広くアピールされ、今後の消防団活動活性化の起爆剤となりますことを期待いたしております。



**主催者あいさつ**  
(要旨)  
日本消防協会長  
秋本 敏文

昨年三月、東日本大震災がございました。大きな災害、日頃の防火防災を考えますと、地域にあつては消防団

を習得されるよう、多彩なプログラムを設けております。

また、プログラムの中に、「秋田らしさ」を出せるよう随所に工夫しておりますので、皆様にご満足いただけるものと思っております。

そして、秋田でさらに元気になっていただき、皆様の活動がますます活発になり、消防団活動が一層活性化されることを期待いたしております。



**開催地市長**  
あいさつ  
(要旨)  
秋田市長  
穂積 志

全国各地から、活躍されている皆様を秋田市に迎えることができ大変嬉しく、秋田市民三二万人を代表してお礼と歓迎を申し上げます。

が中心になつて、そして地域の住民の皆さんお一人お一人が日頃から勉強をし、備えをし、そしていざという時はみんなで力を合わせて対処する、いわば地域の総合防災力のようなものを作っていくという事が大事だと考えております。

そうなりますと、大事なものは「女性」という事になります。これからはますます女性の消防団員の皆さんに対する期待は大きくなって参ります。

そのような中で秋田大会です。いろいろなプログラムが用意されております。今日一日、いろいろ勉強して、そして楽しんで下さい。

去年は東日本大震災により大きな被害が生じましたが、ここ秋田でも、年末年始は豪雪、春は爆弾低気圧、夏は記録的な猛暑と異常気象の年でありましたが、このような中で、常備消防だけでは市民の安全・安心を守れないことがはつきりしました。

女性消防団員には、啓蒙活動や災害時の措置をしつかりとやってみるため、市としては最大限の予算を付け、支援したいと思っております。今、秋田では新米で作った「きりたんぼ」が美味しい時期でもあります。また、酒どころでもあります。この大会終了後には、是非、秋田の味覚を楽しんで下さい。

# 秋田大会プログラム

## 活性化大会〔秋田県民会館〕

オープニングセレモニー なまはげ太鼓「NAMAHAGE郷神楽」

### 開会式

司会進行	由利本荘市消防団 団員 佐藤美子
大会旗入場	三種町消防団 班長 石井咲子 能代市消防団 団員 小林桃子 大仙市消防団 団員 一色順子 大館市消防団 分団長 奥村牧子
開会宣言	
国歌斉唱	
主催者挨拶	消防庁長官 岡崎 浩巳 勲日本消防協会会長 秋本 敏文 秋田大会実行委員会委員長 中泉松之助
開催地市長挨拶	秋田市長 穂積 志
来賓祝辞	秋田県知事 佐竹 敬久



大会旗入場

活動事例発表	「女性消防団員がめざすもの」 「YFL分団を粋な活動にしまひょ!!」	鹿児島県薩摩川内市消防団 部長 宮里英子 滋賀県野洲市消防団 班長 大門佳子 班長 梅本和子 班長 堀江さや美 神奈川県横浜市西消防団 団員 濱下康子 茨城県常陸大宮市消防団 部長 三次雅子
--------	---------------------------------------	---

アトラクション 西馬音内盆踊り「西馬音内盆踊保存会、羽後高校郷土芸能部」

昼食・休憩〔秋田キャッスルホテル〕

火災予防啓発劇	「生まれ・倒れる・転がれ」秋田県秋田市消防団 「火災無しの防災教室 ～自分の命は自分で守る 編～」三重県津市消防団 「私、大好き！消防団！」奈良県奈良市消防団広報指導分団(やまとなでしこ隊)
---------	---



消防団PRコーナー

パネルディスカッション ー大規模災害時における女性消防団員の活動についてー

コーディネーター	(公財)東京防災救急協会 講習指導担当部長 谷口由美子
パネリスト	岩手県宮古市消防団 団員 高田由美 宮城県気仙沼市消防団 分団長 小山ふみ子 福島県田村市消防団 部長 渡辺清子 高知県高知市消防団 分団長 小野政子 秋田県大仙市消防団 団長 草薨忠誠

記念講演 演題「ようこそ秋田へ みんなで夢をかたろ」 俳優 柳 葉 敏 郎 フリーアナウンサー 石 垣 政 和

### 閉会式

大会宣言	にかほ市消防団 部長 三浦由美子
お礼の言葉	秋田市消防団 班長 松本 恵
大会旗引継ぎ	八峰町消防団 団員 袴田文恵 潟上市消防団 団員 青木久美 岐阜県高山市消防団 女性団部長 山崎美智
代 次期開催地代表挨拶	岐阜県消防協会会長 尾石文雄
閉会宣言	横手市平鹿消防団 部長 原ヨシミ



次期開催地代表挨拶

### 閉会

秋田県産品プレゼント当選者発表

## 情報交流会〔秋田キャッスルホテル〕

### 開会

司会進行	仙北市消防団 班長 西宮三春 湯沢市消防団 団員 後藤 綾
主催者挨拶	消防庁長官 岡崎浩巳 勲日本消防協会会長 秋本敏文
鏡開き	来賓等15名
乾杯	秋田県知事 佐竹敬久
消防団応援歌	「消防団 三百六十五歩のマーチ」 宮城県栗原市消防団
アトラクション	秋田民謡と手踊り「ドンパン踊り普及部会」
万歳三唱	岐阜県消防協会副会長 橋本利弘



鏡 開 き

アトラクション 竿燈「秋田市竿燈会」  
〔エリアなかいち “にぎわい広場”〕

# 活動事例発表

## 「女性消防団員がめざすもの」

- ・ 鹿児島県薩摩川内市消防団
- ・ 部長 宮 里 英 子
- ・ 平成一四年四月一日入団

私が所属しています団本部付女性部は、平成一四年に旧川内市消防団が七名を採用したのが始まりでしたが、その当時は何をしたらよいのかわからない状況でした。平成一八年の宮崎県の女性消防団の視察研修では、大きな刺激を受けました。翌一九年には団本部付き女性部員は二〇名となり、現在の形が整いました。あれから丸四年が経過し、団幹部や消防局の方々に助けられながら、やっと自主的な活動ができるようになりました。

その活動内容ですが、二本の大きな柱を立てて活動しています。一つ目の柱は予防活動です。幼稚園や保育園に出向き、手作りの紙芝居に音楽を入れたり、人形劇や腹話術でのおしゃべり、シーツを煙に見立てた避難の仕方、洋服に火が付いたときの消火の方法などを指導しています。子ども達のキラキラとした眼差し、真剣な表情に勇気がわいてきます。そして、二つ目の柱は救命の活動

です。

市民講座の救命講習のお手伝いをするのがきっかけで、めぐるための猛勉強が始まり、応急手当普及



員の資格を全員で取得しました。今では、毎月三回、救命士と一緒に出前講座のスタッフとしてお手伝いしています。

消防服を着ると、一般の女性とは少し違う、市民の安心と安全を守るスパーウーマンになれます。消防団に入って人生のエリアが広がり、仲間が増え、生きがいや張り合いができたと言っています。

私たち女性消防団員が目指すものは、男性の力強さとは違い、女性らしい温かさや優しさを活かした予防活動をするのだと思います。

「女性団員は本場に必要なの」と言われないように頑張つて行こうと思います。

## 「YFL分団を粋な活動にしまひよ!!」

(やすファイアレディーズ)

- ・ 滋賀県野洲市消防団
- ・ 班長 大門 佳 子
- ・ 平成五年四月一日入団

- ・ 班長 梅 本 和 子
- ・ 平成一四年四月一日入団
- ・ 班長 堀 江 さや美
- ・ 平成一二年四月一日入団

梅本 昨年の東日本大震災で、私達も大きな衝撃を受けました。

滋賀県にも大きな活断層がいくつもあり、野洲市でも年々防災訓練や研修が増え、単なる後方支援だけでなく私達は救護テナント内での応急手当・医師の補助と言う役割で参加するようになりました。

大門 そやけど、「仕事で責任ある職務を任せられたり」「子供を預ける所がない」「親の介護で目が離せない」とか、色んな理由で平日行われる出勤が難しいと言う人が増えて来てるし。

また、分団会議の案内とか、出勤要請メールを連絡網でまわしても、なかなか返事が返ってこない事もあるよねえ。

メールだけで出動者を決めず、会議の中で顔を合わせてスケジュールを決めようなあ。前日までに出欠の把握をして、直前や当日の朝に、忘れないようお知らせメールを送ろう。

堀江 会議内容を充実させ、満足できる場にしていこう！そして、分団会議の参加を100%にしようなあ。会議時間は一時間半。タイムスケジュールを作成して効率よく

く。訓練礼式の練習を十分。次の三十分で勉強会。そして最後に、活動報告・計画・決め事で五十分。梅本 仕事を持つ女性も、職場とは違う人間関係の中で、新しい消防団活動。気さくな仲間たちと打ち解けあって、でも訓練礼式などで引締めるところはかっこよく。

これからも、みんなでカバーして行きながら「防火・防災の意識を高める活動」「救急法の普及活動」を中心にYFL分団らしく活動して行きます。



## 「女性という個性を活かして」

- ・ 神奈川県横浜市西消防団
- ・ 団員 濱 下 康 子
- ・ 平成二〇年一〇月一日入団

横浜市西消防団では女性団員の比率が実に1/4を超えており、すべての分団が男女混合で活動するものとされ、女性も災害現状へ出場する

体制をとっています。

実際の災害出場では、連絡網のほかに災害発生・出場を知らせるメールが希望者に配信され、管轄地域での火災等発生の場合は速やかに参集・出場し、現場の状況に即した指揮支援活動や後方支援活動を行います。

東日本大震災では、帰宅困難となった男性団員も多く、在宅や職場から運良く戻れた女性団員は、震災時の決まりに基づき、それぞれ器具置き場や本部に自動参集し、広報活動や巡回・査察を行ったり、横浜駅周辺に溢れる帰宅困難者の誘導、携帯電話が使えない中での無線中継など様々な任務にあたりました。

私たちが暮らしている「二一世紀の横浜」という都市を守るためには、女性が受身のままでいることは出来ません。

自分たちが、いま、何を出来るかということを中心に考え、自ら率先して動くことが必要な時代になっています。

その中で、男女という枠にとらわれることなく、女性であることを、ひとつのすばらし



個性として活かし、男性と女性、それぞれがお互いを支え、尊敬しあえる消防団になること、そして日々研鑽をつづけ、まちの安心・安全の担い手として、女性であることに誇りをもった消防団員となれるよう、これからも精進いたします。

### 「表舞台の女性消防団 陰で力を借しまない女性防火クラブ」

・茨城県常陸大宮市消防団  
・部長 三次 雅子  
・平成一九年四月一日入団



私は、茨城県常陸大宮市消防団女性分団の部長を、そしてその傍ら、常陸大宮市女性防火クラブ

連絡協議会の会長をしております。常陸大宮市消防団女性分団では、応急手当指導員又は普及員の資格を取得していますので、消防本部が主催する救命講習会の協力、火災予防広報や消防団行事への参加協力が主な活動となっております。理想を高く掲げ、地域のリーダー的存在、いつ

でも人の目を引きつけ、どこでも目立って華のある女性消防団員ではないでしょうか。

そしてもう一つの団体女性防火クラブはといいますと、昨年の東日本大震災を経験し、改めて、「地域密着型」だということを身をもって知らされました。

震災の日から数日後、お年寄りの多い山間部に行つた時、「誰も私らのことは見てくれない」

「こんな山の中に住んでいることは、みんな忘れているんだよ」この人達が身を震わせた言葉が今でも離れることはありません。その時、「この人達を災害弱者にしてしまった」と本当に胸の痛い思いでした。

一体、私達は、女性防火クラブ員として、「何を」してきたのだろうか。今までの自分達を振り返り深く反省しました。

穏やかな日々の暮らしは備えあつて守れるもの、災害はいつ起こるかわかりません。制服を身に着けさつそうと行動する、かつ

こいい女性消防団だからできること。女性消防団にしかできないこと。一方、法被を身に着け住民の中に入って働く女性防火クラブだからできること。女性防火クラブにしかできないこと。どちらの立場・役割もきちんと踏まえ、今までのいろいろな経験や体験を双方に活かしながら、これからも地域を守るために努力を惜しまず頑張っていきたいと思えます。



発表者の皆さん



感想を述べる長谷川祐子氏  
(在日米海軍司令部予防課長)



秋田県秋田市消防団  
「止まれ・倒れろ・転がれ」

火災予防啓発劇



奈良県奈良市消防団  
「私、大好き！消防団！」



三重県津市消防団  
「火災無子の防災教室 ～自分の命は自分で守る 編～」



柳葉敏郎氏と石垣政和氏と会場が一体となって語った  
「ようこそ秋田へ みんなで夢をかだろ」

記 念 講 演



「大規模災害時における女性消防団員の活動について」討議するパネリストたち

パネルディスカッション



会場にも踊りの輪ができた  
「どんぱん踊り」

“きりたんぼ”“稲庭うどん”に  
舌鼓を打つ参加者



消防団応援歌を披露する  
栗原市消防団

情 報 交 流 会

支部情報アラカルト

秋田大会の司会を務めて

由利本荘市消防団  
団員 佐藤 美子

この度は、「第一八回全国女性消防団員活性化秋田大会」の司会進行という、大役を務めさせていただきました。ありがとうございます。

各女性団員が「一人一役で、秋田大会を成功させよう！」との意気込みで各自担当の割り当てを待っていたある日、消防協会から「総合司会」の連絡。

活性化大会は過去に参加したことが無かったため、様子もわからず、通常の式典感覚でお受けいたしました。ところが、事前に過去の映像を拝見し、手元に届いたシナリオの文字の量に更に驚きが増し、事の重大さに身の引き締まる思いがしたのを



秋田大会で司会する佐藤美子さん

はつきり覚えていきます。

時間が経つごとに、シナリオの文字数はどんどん増え、沢山出てくる「消防団」という言葉が、練習することと言えなくなり、焦る毎日でした。

そんなときに、協会の方、他の地区の仲間から励ましの電話やメールで勇気やパワーを頂きました。それぞれ皆さん大役を抱えているのに、その気遣いには感謝の気持ちで一杯です。

本番での内容は、「練習の成果を出せたか？」と言われれば反省だらけで、ご迷惑をおかけしてしまつたのではないかと不安と後悔です。

でも、大人になるとなかなか味わえない緊張感も途中から心地よさに変わり、貴重な良い経験でした。

今回の大会では「司会進行」の立場からも沢山の学びを得ました。

今後も自分のスキルアップを含め、地域の皆さんの為、消防団活動に励んでいきます。

今回このような機会を与えて頂いた、協会役員さん他、担当者、他の仲間の皆さんには心から感謝いたします。ありがとうございます。

(情報提供 〓 本荘由利支部)

第一三五回

秋田県種苗交換会で  
消防防災フェアを開催

〓 能代市山本郡支部 〓

十月三十一日から十一月六日までの一週間、能代市で農業の祭典「第一三五回秋田県種苗交換会」が開催され、期間中、県内外から約八十三万一千人が訪れました。



当支部では各消防関係団体とともに能代山本広域市町村圏組合消防本部の「消防防災フェア 絆」を共催し、日頃の消防職・団員の活動を紹介しました。

出展ブースには能代市、三種町、八峰町、藤里町各消防団の操法や水防訓練をはじめ、消防本部が主催した「消防美術・ポスターコンクール」の受賞作品、東日本大震災に出勤した緊急消防援助隊の活動状況、火災予防組合及び婦人防火クラブなどの活動の様子を写真パネルで展示しました。

多くの参観者が、訓練に励む消防団員の懸命な姿や迫力ある放水訓練の様子、そして瓦礫の中、危険と隣合わせで捜索活動を続ける救助隊員の写真に見入っていました。

今後この様な機会を捉え、消防職・団員の活動を積極的にPRし防火・防災に対する意識の向上を図っていきたくと考えています。

(情報提供 〓 能代市山本郡支部)

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防  
ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

設 備  
火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL 018 (863) 1551(代)  
山王セントラルビル7F FAX 018 (824) 3651

森田ポンプ ラビットポンプ  
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式  
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協 立  
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3  
TEL (0185) (52) 6361  
(52) 6494

『平成25年出初め式(観閲)』の開催日時等

Table with columns: 消防団, 日時, 場所. Lists fire districts and their respective event locations and times for the 25th year inauguration.

消防団一二〇年・自治体消防六五周年記念大会のお知らせ
平成二五年は、全国的に統一した消防組消防団の前身がスタートしてから一二〇年目を迎えます。
日本消防協会と全国消防長会では、消防団一二〇年・自治体消防六五周年を祝い、記念大会を開催しますので、多くの消防職・団員が参加されますようお願いします。女性消防団員の参加も大いに歓迎します。

火災の発生状況 (速報値)

Table showing fire occurrence statistics for Heisei 24 and Heisei 23, including monthly and cumulative counts for buildings, forests, vehicles, etc.

お詫びと訂正
平成二四年一月二五号「消防秋田」各地域における総合防災訓練の実施状況の中で、男鹿潟上南秋を誤って男鹿市と掲載しました。関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけし、謹んでお詫び申し上げますとともに、次のように訂正させていただきます。
【正】男鹿潟上南秋
【誤】男鹿市

Advertisement for Takagi Kaisha (株式会社 高義商会) featuring fire pumps and equipment. Includes contact information and a list of services.

Advertisement for Takagi Kaisha (株式会社 夕カギ) featuring fire pumps and equipment. Includes contact information and a list of services.